プレスリリース
報道関係者各位

2018年10月29日

シンガポール初のDIYどんぶりイベント「どんぶりレボリューション」に1万5千人※1が参加！配給丼数は約8000杯、日本産米消費量は約1トンに！※2

※1：会場発表数
※2：3日間累計

国内外の外国人観光客向けに世界11カ国（シンガポール、東京、台湾、タイ、香港、マレーシア、インドネシア、アメリカ、フランス、インド、メキシコ）で「WAttention」を発行するWaon pte ltd（本社：東京都渋谷区、代表取締役：鈴木 康子）が、シンガポール随一のショッピングモール「マリーナスクエア」にて2018年10月19日（金）～21日（日）の3日間、DIYどんぶりをコンセプトにした、日本産米PRイベント「どんぶりレボリューション」を実施した。

来館者数：
13万人（会場発表数）

イベント参加者：
1万5千人（3日間累計）

配給丼数：
8000杯（3日間累計）

米の消費量：
1トン（3日間累計）

来場者国籍比率：
シンガポール人70%（マレー系含む）、外国人観光客25%、日本人（在住者5%）

会場：
マリーナスクエア 2階　セントラル・アトリウム
シンガポール中心部のショッピングセンター「マリーナスクエア」。地下鉄から直結し、国際会議場や有名ホテルに隣接。現地でも随意一の集客スポットとして知られている

WAON

日本産米のPRをきっかけに、当地での日本産米消費量増加を目指す

同イベントでは、どんぶり1杯の炊きたてご飯が無料になるプロモーションや、3日間異なる品種の日本産米を用意するなどの施策、おにぎりや手まり寿司など、親子で楽しめるアクティビティの実施を通して、日本産米を自宅で食べる機会が少ないシンガポールでの日本産米購入（消費）のきっかけを後押しすることを狙った。

10月19日（金）のイベント初日は、シンガポール日本大使館 総務参事官 本城 浩氏、農林水産省政策統括官付 穀物課 米麦流通加工対策室 米流通改善班 田口将之氏に開催のスピーチを受け、テープカットが実施された。その後、各トッピングブースに足を運んだ関係者は、実際にDIYどんぶりを楽しみ、イベントの醍醐味を味わっていた様子が垣間見えた。
餅つきでは愛媛県の公式ゆるキャラ「みきゃん」が餅つきを応援し、イベントをさらに盛り上げた。

シンガポールにおける日本産米購入の購買意欲を高める大きな足がかりに

日本産米の美味しさを引き立てるトッピングブースには長蛇の列ができ、イベント終了前に完売するブースも。また、来場者のなかでは複数のトッピングを購入する人が多く、おかわりをするためにライスブースに並ぶ人の列が終始途絶えることはなかった。「お米が美味しいから他のトッピングでも試してみたい」「どのように調理すれば、こんなに美味しく炊けるのかが知りたい」など、当イベントを通して日本産米への興味関心が深まった人も多かったようだ。早くも2回目の開催を望む声が多数あり、次回は、訪日観光誘致と日本産米（米菓、日本酒含む）のPRを絡めたライスレボリューションを展開予定。

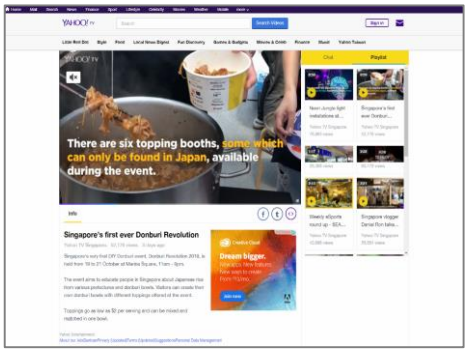
メディア掲載情報

国内外のメディア（紙／WEB）、50件以上に掲載されました！

The Straits Times
https://www.straitstimes.com/sites/default/files/attachments/2018/10/12/st12-lif-005.pdf

Eatbook
https://eatbook.sg/donburi-revolution/

Yahoo! TV Singapore
https://sg.tv.yahoo.com/singapore-first-ever-donburi-revolution-101929501.html



Yahoo! Japan

Zaopao

The Smart local
https://www.facebook.com/TheSmartLocal/posts/1961832097237898

スポンサー一覧

参加店舗・企業一覧：

後援・プロダクトスポンサー一覧：

協力：

北海道

主催：

WAttention Co., Ltd

イベントパートナー：

主催企業自社メディア：

本件に関する問合わせ先：
鈴木美夏子（mikako@mangosteen.com.sg）
山田あんな（anna@mangosteen.com.sg）
電話：65+6324-2127
Web：waon.com.sg